

■「農業用ため池遠隔監視機器導入の手引き（令和7年10月 農林水産省作成）」と連動した（一社）農業土木事業協会の農業用ため池遠隔監視機器の技術情報等の提供について								
① 農林水産省においては、農業用ため池遠隔監視機器の導入により、災害発生時の迅速かつ的確な対応が行われ、農業用ため池の被害が最小限となることを目的として、令和7年10月、「農業用ため池遠隔監視機器導入の手引き」が作成されました。								
② 当協会は、農林水産省からの要請を踏まえ、農業用ため池管理者に對し、同手引き「3-2 導入する農業用ため池遠隔監視機器の検討」の際に必要な技術情報を提供するため、協会会員企業が有する農業用ため池遠隔監視機器の情報を協会ホームページに掲載しました。								
③ 農業用ため池管理者におかれましては、本技術情報を参考にして頂きたいと思います。								
※ なお、同手引きでは、導入費用に活用できる補助金情報、維持管理費に適用可能な補助金等の情報も掲載されています。								
【参考】 https://www.maff.go.jp/i/nousin/bousai/bousai_saigai/b_tameike/attach/pdf/zirei-53.pdf								

製品名	OMEGAコントローラー	クラウド型遠隔監視制御システム「E-Qias Cloud」	インテグラル水位計	KSIS	ソラタイムサービス	Aquanet4	ため池維持管理システム「e-Reservoir」	クラウド型遠隔監視制御システム「あいちウォーターネットDL-C1(クラウド)」	クラウド型遠隔監視制御システム「あいちウォーターネットDL-C1(クラウド)」	総合監視制御システム「DL4000(オンプレミス)」	ため池デジタルプラットフォーム
企業名	株式会社イーエス・ウォーターネット	荏原美素株式会社	応用地質株式会社	株式会社クボタ	株式会社クボタ/ニシム電子工業株式会社	東京計器株式会社	株式会社復建技術コンサルタント	株式会社 北陽	株式会社 北陽	株式会社 北陽	農研機構 農村工学研究領域
製品イメージ											
標準機能	水位計 ○ 圧力式 ☆	○ 圧力式 ☆	○ 1分（最短設定時）	○ 1分（最短設定時）	○ 10分	○ 10分	○ ○ ☆	○ ○ ☆	○ ○ ☆	○ ○ ☆	—
計測周期	5秒～24時間	5秒～	1分～	1分～	10分	10分	可変	1分～	5分	最小10秒から	—
カメラ	×	静止画または動画 ☆	×	静止画 ×	なし	なし	静止画 ☆	静止画または動画	迫川上流 静止画または動画	静止画または動画	—
使用温度範囲	—	-20°C～+60°C	—	-30°C～+50°C	—	—	-20°C～+55°C	-20°C～+60°C	-20°C～+60°C	-20°C～+60°C	—
ズーム	×	×	×	×	—	—	×	×	○	○	—
音振り	×	×	×	×	—	—	×	×	○	○	—
後間撮影	×	○	×	○	—	—	○	○	○	○	—
保存周期	—	10分	—	1分	—	—	10分	10分	保存周期はシステム構築次第	保存周期はシステム構築次第	—
異常時警報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
電源	商用電源または太陽光	商用電源または太陽光	商用電源または太陽光	商用電源または太陽光	太陽光	太陽光	太陽光	商用電源または太陽光	商用電源または太陽光	商用電源または太陽光	—
標準耐用年数	10年（バッテリー等の消耗品除く）	5年～7年程度（バッテリー等の消耗品除く）	5年	10年（バッテリー等の消耗品除く）	10年（バッテリー等の消耗品除く）	10年（バッテリー等の消耗品除く）	7年（バッテリー等の消耗品除く）	5年～7年程度（バッテリー等の消耗品除く）	5年程度	10年程度（バッテリー等の消耗品除く）	—
記録	現在状態、日報、月報、警報履歴	過去データ、警報履歴	日報、月報、警報履歴	日報、月報、警報履歴	過去データ、警報履歴、動作状況履歴	日報、月報、警報履歴	過去データ、警報履歴、カスタムグラフ	現在状態、日報、月報、警報履歴	警報履歴	現在状態、日報、月報、警報履歴、瞬時値	—
費用	イニシャル ¥1,100,000～1,800,000 ☆	要相談	要相談	要相談	2,500,000円	3,000,000円～	要相談	内容を確認上別途お見積申し上げます。	内容を確認上別途お見積申し上げます。	内容を確認上別途お見積申し上げます。	①ため池の日常管理状況把握の効率化ならびに遠隔監視体制の汎用システムです。システムのみの構成であり、市販の水位計、映像装置と接続し、使用することができます。
	機器費 ¥1,000,000～1,500,000 ☆	600,000円	見積による	見積による	400,000円	※設置現場状況による	現場状況による	内容を確認上別途お見積申し上げます。	内容を確認上別途お見積申し上げます。	内容を確認上別途お見積申し上げます。	②農林水産省の「ため池防災支援システム」と連携することができます。全国のため池の写真、日々管理点検結果、監視カメラ画像、推移データなどの各種データを登録、閲覧できます。
	工事費 ¥100,000～300,000 ☆	400,000円	見積による	見積による	1,400円	現場状況による	現場状況による	内容を確認上別途お見積申し上げます。	内容を確認上別途お見積申し上げます。	内容を確認上別途お見積申し上げます。	③費用はかかりません。
	利用料/月 1,500円	6,000円～(通信費1,000円程度) ※通信費は観測方法により前後します。	見積による	見積による	4,500円	※監視の内容によって変動のおそれあり	1,400円	6,000円～(通信費+サービス利用料) ※監視内容により変動あり	1518円(網局のみ) 子局は10年間無料	監視内容等により異なるため別途お見積申し上げます。	監視内容等により異なるため別途お見積申し上げます。
摘要	・1セット当たり、導入金額は工事費込みで110～180万円程度です。 ※設置場所の条件による追加資材、仕様変更等によって変動がございます。 ※一部の機器については使用できない場合があります。 ※価格はプランや構成により異なります。	・『E-QiasCloud』は、スマートフォンやタブレットを用いて、監視・制御できるクラウド型システムです。機器構成には汎用品を採用しており、標準機能以外の構成にも柔軟に対応できます。上記標準機能の機器構成は一例であり、ご要望に応じて様々な構成が可能です。また、既設設備の活用にも対応しており、既存資産を有効利用できます。	・KSISは水環境インフラ施設・機器の遠隔監視・制御サービスを提供する、クラウド型IoTソリューションシステムKSISで監視をするシステムです。	・ニシム電子工業製の環境監視サービスソリューションシステムKSISで監視をするシステムです。	・機器費は親局1局、子局1局を想定。	・水位計の計測値をデータセンターに伝送してクラウドにて監視を実施します。データセンターを通じて、遠隔操作が可能。価格は詳細内容の確認の上、別途お見積もりいたします。	・水位計に代わり水位センサーを設置し任意の水位への到達をデータセンターに伝送してクラウドにて監視を実施します。	・オンプレミスのため、即時性の高い高度な遠隔操作が可能。	・カスタム構築のシステムとなるため、価格は別途お見積もりいたします。	・農林水産省の「ため池防災支援システム」と連携することができます。全国のため池の写真、日々管理点検結果、監視カメラ画像、推移データなどの各種データを登録、閲覧できます。	

【例】 ○：有り ×：無し ☆：オプション対応有り